



オオデマリ [大手毬]

落葉 / 低木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 レンブクソウ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

5～6月頃、手毬状の花をいくつもつける。直径10cmにもなる豪華な純白の花。ヤブデマリの花は、周囲が装飾花で中心が両性花になるが、この両性花がすべて装飾花に変化した園芸品種がオオデマリ。装飾花のため結実はしない。ピンクの花の園芸品種にジェミニがある。



葉



咲き始めの様子



花



花：桃色を帯びる品種

Memo

英名はジャパニーズ・スノーボール。よく似た名前のコデマリはバラ科でオオデマリと科が異なる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍒	果実	(結実しない)											
🍁	紅葉										■		
🌱	施肥	■											
✂️	剪定	■						★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境		
日当たり	陽	○ ○ 陰
土壌	乾	○ 湿
寒さ	強	○ 弱
暑さ	強	○ 弱
潮風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○		○			

ポイント 日当たりよい腐植質に富んだ土壌を好む。花色は、咲き始めは淡緑色、次第に純白になる。花期が長く2カ月前後も楽しめる。若葉の緑と純白な花の色合いがとても美しい。秋には美しく紅葉する。

剪定 枝抜き剪定にて樹形を整える。根元から株立状に枝を伸ばすので、古い枝を切除して新旧入れ替えるとよく花が咲く。勢いよく伸びる徒長枝は、翌年に短枝が出て、翌々年この短枝に花が咲く。

病虫害 サンゴジュハムシが発生することがある。幼虫、成虫ともに長期にわたり葉を食害するため美観を損なう。毎年発生するようになるので早期に発生サイクルを断つとよい。